

<横浜市議員（旭区選出）古川なおきの市政活動報告>

第53号

2006年1月15日

一月刊



古川なおきレポート

古川レポート編集部 〒241-0825 横浜市旭区中希望が丘252-50
TEL.045-391-4000 FAX.045-366-9700 naoki@furukawa2002.com

2005年→2006年の横浜

新年おめでとうございます！

去年は私の活動レポートをご愛読いただき本当にありがとうございました。今年も横浜市政についての考えや私の活動をしっかりとレポートしてまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

さて、去年は様々なことがありましたが、年末に発表された「横浜10大ニュース」によりまずと1位は「G30ごみ分別拡大全市実施」でした。

多くの市民の皆様にご協力いただいたG30の成果として、2つのゴミの焼却工場を立て替える必要がなくなり、1100億円経費が節減できました。また、毎年の焼却工場の維持管理コスト30億円も節減されるので福祉施設などに有効に予算を振り向けることができます。行政だけでなく市民の力で税金を有効活用できた好事例だと思いません。2位は「マンションの耐震強度偽装」、3位は「老舗デパート横浜三越閉店」でした。「横浜三越」の開店は31年前。当時小学生だった私は母と一緒に何度となく買い物に行ったことが懐かしく少し寂しい気持ちになります。そして、4位は私が提案したネーミングライツによる「**横浜国際競技場が日産スタジアムに改名**」でした。あらためて自分の提案した政策が市民の皆様にご与える影響の大きさを思いますと責任の重さと仕事のやりがいを感じます。同じく提案した政策の「**横浜市コールセンターが全市で事業展開**」は38位と振るいませんでした。私はもっと上位になると思っていたので残念です。これは中田市長も同じ感想

を持たれていました。年中無休で横浜市のことなら何でも問い合わせできる便利なコールセンターをもっと市民の皆様にご知っていただくよう努力したいと思います。その他のニュースは裏面に掲載させていただきましたのでご覧いただければ幸いです。今年には明るいニュースが市内に溢れるようにしたいですね。

今年の横浜市政は、3月の市長選挙、2008年サミット（主要国首脳会議）への誘致活動も本格化してきますし、開港150周年、市政120周年に向けての取り組み、そして現在の基本構想を30年ぶりに見直し市民全体で横浜市の新しい長期ビジョン（20年後の横浜市のあるべき姿）を策定することなど重要な一年になります。個人的にはトリノオリンピックやサッカーワールドカップドイツ大会などのスポーツも楽しみです。

横浜市会はこれから18年度の予算説明会がスタートして本格的な議論に向けて勉強の日々が続きます。新年会が多いこの時期は議員としては一年で一番忙しく重要な時期となります。人件費の削減や民間委託化など思い切った改革を横浜市は行っていますが、改革に終わりは無く、これでもいいということはありません。さらなる行政業務の効率化と市民サービスの向上に今年も取り組んでいきます。ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。今年が、皆様とご家族の皆様にとりまして、ご健勝ですばらしい年になりますことをご祈念いたします。

横浜市議員 古川 直季

※裏面に2005年横浜10大ニュースランキングを掲載

